

日本付近は、西高東低の冬型の気圧配置となっています。
 小笠原諸島では、今日の夜のはじめ頃から波やうねりが高いでしょう。
 伊豆諸島では明日にかけて風が非常に強く、しける所があり、東京23区でも今日の夕方まで風がやや強く波がやや高いでしょう。強風や高波に注意して下さい。

【 東京地方の天気予報 】

今日は、晴れで夕方から曇りでしょう。明日は晴れでしょう。

【 土日のお天気 】

	19日 (Sat)		20日 (Sun)	
	天気	最高/最低	天気	最高/最低
札幌	*→○	- 1/- 5	☉→*	- 2/- 5
秋田	*	1/- 3	☉//*	2/- 1
仙台	○//☉	4/- 2	☉//○	6/ 0
宇都宮	☉→○	7/- 3	○	9/- 2
東京	○	8/ 2	○	10/ 3
横浜	○	8/ 2	○	10/ 3
長野	*//☉	1/- 4	☉/ *	4/- 4
静岡	○//☉	9/ 1	○//☉	10/ 2
名古屋	*→○	5/ 0	○//☉	7/ 1
新潟	*	4/ 0	*	5/ 2
金沢	*//☉	5/ 2	*	7/ 3
大阪	☉→○	7/ 2	☉//○	9/ 3
神戸	☉//○	8/ 2	☉//○	9/ 3
広島	☉//○	6/ 0	☉//○	8/ 1
松江	*	4/ 1	☉//*	6/ 1
高松	☉	7/ 2	☉/ *	9/ 3
高知	☉//○	9/ 0	☉	9/ 2
福岡	*→☉	7/ 2	☉/ ●	7/ 4
鹿児島	*→☉	8/ 4	☉//●	10/ 4
那覇	☉	17/ 14	☉	18/ 14

(○:晴れ, ☉:くもり, ●:雨, *:雪→:のち, //:時々, /:一時)

【 お天気モード 】

「 国力としての農業 — 安心生む食の保障 — 」 農業新聞「論点」11月23日掲載

気象コラムニスト 高津 敏

約2500年前の中国では、諸子百家の論客が活躍し、後の中国と東南アジアの思想や政治体制を模索確立した。春秋戦国時代のことだ。その中で徹底的にもまれ、後世に名を残した儒家・孔子の目指したものは「**経世済民**」である。

当時と異なり社会や経済活動の重心が都市に移ったものの、農業の使命と役割は損なわれることはなく、むしろ大きくなっている。

【 知恵と汗の結晶 】

グローバル化時代の今、国力の大本として農業を広い視野で見つめ、その果たす大きな役割、課題や明と暗を冷静に評価することが重要だ。

日本列島は、世界で最も美しい四季がめぐり来る。それに伴って貴重な自然に恵まれている。また、四囲には広大な海洋があり、暖流と寒流の恩恵で豊穡な海洋生物資源を持つ。一方、急峻な山が海岸近くまで迫る地形から、気象や海象の変化が極めて短い時間に起こる厳しさがある。

春と秋には、大陸より東進してくる高気圧の後の低気圧の発生から発達・消滅までの通り道となり、天気がちばしば荒れる。梅雨や秋雨前線、台風に春一番、集中豪雨やゲリラ豪雨に伴う暴風・大雨、さらに豪雪が次々に来襲する。農作物の生育には恵みの雨ともなれば、災害をもたらすものともなる。激しく変化する気象から目が離せない。

わが国農業は、こうした風土で知恵を絞ってきた先祖の汗の結晶である。里地や里山は人の暮らしとの融和から適度に整えられた景観を持ち、生物多様性を維持してきた。

しかし今、その里地、里山の農村地域は急速な高齢化・後継者不足に見舞われている。農家が減る一方で、イノシシ、サル、シカなどが増える。農作物の鳥獣害はひどくなるばかりで、多くの村落はまさに荒れなんとしている。

【 適正な評価必要 】

国家の基本は、国民に十分な衣食住を提供し保障する力にある。衣食足りて後顧の憂いなく、人々が元気に今日を生き明日を語り仕事に精を出すことで、地域の秩序が保たれる。これが食料自給率を向上させる地産地消の本来の姿であり、その大切な役割を担っているのは農地と農家、JAなどの組織や食品会社や流通業である。

経済活動の目的は雇用と利益の創出であり、わが国の自給率を上げるには、農産物価格が適正に評価されることが第一である。国民の理解と納得のいく農業を守り、農業収入で報われることで後継者が育つ。結果、国民が安全で安心できる食を求めることができ、海外の安価な食品に頼る必然性は少なくなる。

近年、**世界貿易機関（WTO）交渉**、**自由貿易協定（FTA）**や**経済連携協定（EPA）**の締結をめぐり、**国内農業には輸入自由化の危機感が募っている**。**外交の弱腰は許されない**。

一方で、活況を見せる農産物直売所などを生産者と消費者の交流の場として、国民が農業を支える仕組みをさらに強固にする努力や情報公開が重要だ。

子どもに未来を託せる農業こそ国力の源である。

(プロフィール)

1950年福岡県生まれ。北海道大学水産学部卒。東海水産の巻き網漁船・東海商船の航海士として世界の海をめぐる。89年に気象情報システム株式会社を設立し、代表取締役现就く。

【 e健康生活 】

「 メタボに効く紅茶 」 2009年12月12日の日記より

茶葉にキノコから取った酵素を加えることで、メタボリック症候群に予防効果があるポリフェノール成分を効率的に作り出す方法を。富山県立大などの研究グループが開発し、特許を取得しました。

【 研究グループ 】

同大、富山薬事研究所のほか、食品素材メーカー2社が参加。

【 実験の結果 】

1. キノコなどが持つ酵素「ラッカーゼ」と茶葉を組み合わせると、本来、茶葉には含まれていない2種類のポリフェノール成分が大量に作り出せることが分かった。
2. ラットを使った実験の結果、体内の消化酵素の働きを弱め、中性脂肪や糖の消化吸收を抑えるほか、歯周病や虫歯の予防にもなることが確認された。

【 商用化 】

1. 年明けにも人への実証実験を始め、メタボ予防に役立つ飲料の開発を目指す。
2. 「世界では、お茶の消費は紅茶が主流。メタボが予防できる紅茶風味の飲料は、海外でも広く受け入れられるのではないか」(同大伊藤教授)。
3. 味と色が紅茶に似ているため、「メタボに効く紅茶」として商品化を検討している。

(読売新聞12月11日 より編集)

【 感想 】

産学の連携が見事に花開きそうで楽しみです。お茶はガンに効く、茶でうがいすると風邪にも効果的などが良く知られていますが、メタボに効くまた歯周病や虫歯の予防効果があるというのは初めて接します。

富山といえば、昔から「富山の薬売り」が有名で、今でも置き薬の行商ビジネスも頑張っているようです。今度、この「メタボに効く紅茶」を携えて、出かけて来るかもしれません。薬よりも予防のお茶の方が、普及する気がいたします。

今では、キトキトの魚が知られるようになって来ましたが、なかなか、富山もやるなー。

【 WISからのお知らせ 】

***** 天気で元気！ *****

世界初 「ソリューションする気象会社」

防災メールなら **地震番**

<http://www.wis-x.co.jp/jishinban/jishinban.html>

トータル節水システム (**経費節減効果NO1**)

http://www.wis-x.co.jp/kachiaru/kachiaru_shouhin.htm#echoj

たのしい競馬に 「馬場コンディション情報」

<http://babacondition.sblo.jp/>

減災とセキュリティ 「ミスター防災」

<http://mrbosai.sblo.jp/>

取れたて安全・安心農産物 「直売所NOW」

<http://chokubaisho.sblo.jp/>

天気と健康のお話 「ウェザー&ビューティ」

<http://weatherandbeauty.sblo.jp/>
